

胃の健康度チェック

ABC健診は、『胃の健康度』に応じて検診間隔を設定することができます。

A群(ヘリコバクター・ピロリ菌に感染したことがない)なら5年に1回の検査

B群であれば精密検査を受診し、問題がなければ2～3年に1回の検査

C・D群ならば精密検査を受診し、問題がなければ1年に1回の検査

を目安にした検診方法です。

ただし、ヘリコバクター・ピロリ菌除菌後の方は、**E群(除菌群)**とし、

ABC健診対象外として定期的に内視鏡検査を受診することをお勧めします。

採血でできる検査です。



ペプシノゲン法(PG法)とピロリ菌抗体価によるABC分類

《分類一覧》

ABC分類		ピロリ菌抗体価	
		(-)	(+)
ペプシノゲン法 (PG法)	(-)	A群	B群
	(+)	D群	C群

A群 健康的な胃粘膜です
B群 少し弱った胃粘膜です
C群 弱った胃粘膜です
D群 かなり弱った胃粘膜です
E群 ピロリ菌除菌後
判定不能 ・潰瘍等で治療中 ・胃切除後 ・腎不全(クレアチニン値 3mg/dL以上)

《ペプシノゲン法とは?》

「ペプシノゲン」という物質の血中濃度を測定することで胃炎膜の老化(萎縮)の状態を調べる検査です。

【ヘリコバクター・ピロリ抗体価検査とは?】

胃がヘリコバクター・ピロリ菌に感染していないかを調べる検査です。

●対象外の方●

1. 食道・胃・十二指腸疾患で治療中の方
2. 胃疾患で、胃切除をされた方
3. 腎不全で治療中(目安:クレアチニンの値が3mg/dl以上)の方
4. ピロリ菌の除菌治療を受けたことがある方

対象外の方でもピロリ菌検査をご希望の方は・・・

便中ピロリ菌検査をお勧めします。(便検査となります)